

第 26 回 広島市障害者卓球大会実施要項

1 目的

本大会は、障害者スポーツの振興を図るとともに、障害者に対する社会の理解と認識を深め、障害者の自立と社会参加の促進に寄与することを目的として開催する。また、本大会は全国障害者スポーツ大会の市予選会を兼ねるものである。

2 主催

広島市

3 共催

公益社団法人 広島市身体障害者福祉団体連合会

社会福祉法人 広島市手をつなぐ育成会

広島市精神保健福祉家族会連合会

4 主管

広島市障害者スポーツ協会

5 協力(予定)

広島市卓球協会・広島県障がい者スポーツ指導者協議会・広島県手話通訳派遣委員会・要約筆記サークル二輪草・広島市中心身障害者福祉センター

6 日時

令和 5 年 3 月 5 日(日)(予定)

受付【身体/STT・精神】 9:00～9:30

競技【身体/STT・精神】 9:50～12:00 (予定)

受付【知的】 13:00～13:30

競技【知的】 13:50～16:00 (予定)

※新型コロナウイルス感染症予防対策につき、開会式は簡略化し、閉会式は行いません。

7 場所

広島市中心身障害者福祉センター(広島市東区光町二丁目1番5号)

8 参加資格 ①および②に該当する者とする。

① 令和 5 年 4 月 1 日時点 13 歳以上で、障害区分に応じて次の要件を満たす者

【身体障害者】身体障害者手帳所持者(ただし内部障害者は含まない。)

【知的障害者】療育手帳所持者、あるいはその取得の対象に準ずる障害(※)の有る者

【精神障害者】精神障害者保健福祉手帳所持者、又は自立支援医療(精神通院)受給者

- ② 本市に住所を有する(住民票が有る)者。ただし、市内の学校・施設に在籍している者は参加できるものとする。

(※)「取得の対象に準ずる障害」とは、以下の書類のいずれかが提出できる者。ただし、本大会申込時には提出不要です。

- ・児童相談所・知的障害者更生相談所長の判定書の写し
- ・医師の診断書
- ・在籍(在学、通所、入所)又は卒業(退所)先の所属長による証明書

9 競技区分

区分	身体障害者 ※競技は〔年齢別〕〔障害別〕〔男女別〕に分けて実施。	知的障害者 ※競技は〔年齢別〕〔男女別〕に分けて実施。	精神障害者 ※競技は〔男女別〕に分けて実施。
競技区分	〔年齢別〕 1部：13歳～39歳 2部：40歳以上 〔障害別〕 視覚障害者(パドテブリス)の部 視覚障害者(一般卓球)の部 聴覚・言語障害者の部 車椅子使用者の部 肢体不自由者の部 〔男女別〕	〔年齢別〕 少年の部：13歳～19歳 青年の部：20歳～35歳 壮年の部：36歳以上 〔男女別〕	〔男女別〕

※ 申込み状況によって、競技区分を変更することがあります。

10 試合形式

- ・決勝トーナメント 1試合5ゲームスマッチ(1ゲーム11点)
- ・シングルスのみ
- ・3位決定戦は行わない。

※ 申込み状況によって試合形式を変更することがあります。

11 競技用具

(1) 一般卓球の競技用具

グリーン、ブルーの卓球台、ホワイトかつ直径40mm+の公式球(Nittaku)を使用する。

(2) サウンドテーブルテニス(STT)の競技用具

ホワイトの卓球台、全国障害者スポーツ大会競技規則に定められた規格のボールを使用する。

12 競技規則

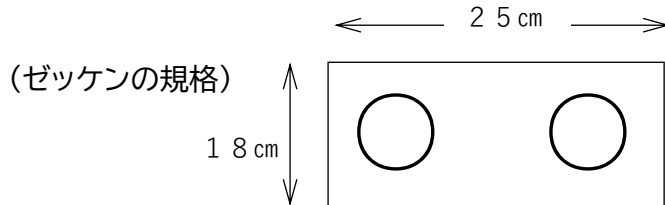
令和4年度全国障害者スポーツ大会競技規則および本大会申し合わせ事項による。

13 表彰等

各競技区分の3位までの選手を入賞選手としてメダルを授与し、入賞選手以外の選手には敢闘賞を授与する。ただし、表彰式は行わないのでメダル引き渡し所まで、各自で取りに来ること。

14 持参品

体育館シューズ、ラケット、ゼッケン(1枚)



※ 白い布に黒いマジックで各自名前を記入し、安全ピンでユニフォームの背部に留めておくこと。

視覚障害者(サウンドテーブルテニス)の部に申し込みの選手は、アイマスクを各自で用意すること。

15 申込み

令和5年1月31日(火)<必着>までに、所定の申込書に必要事項を記入のうえ、以下の申込先にメール・FAX・郵送・持参すること。

FAXでお申込みの場合には、同協会から受取り確認のFAXをしますので、確認をお願いします。

(申込先・問い合わせ先)

広島市障害者スポーツ協会

〒732-0052 広島市東区光町二丁目1番5号 広島市心身障害者福祉センター内
休館日は水曜日・祝日の翌日(翌日が水曜日の場合翌々日)

電話・FAX 082-263-3394(FAX受信は休館日でも可能)

メール info@hiroshima-safd.jp

16 その他

- (1) 大会中のケガ等については、きり傷・すり傷等軽微な応急処置以外の対応は行えないので留意すること。
- (2) 新型コロナウイルス感染予防対策のため、招集場所までマスクを着用するとともに、手洗いおよびアルコール消毒薬による手指消毒に努めること。
- (3) 観戦は、密になることが予想されるため、控えること。
- (4) 選手、役員以外は競技場(大体育室)内に入場できません。ただし、介助者は招集所(小体育室)まで同伴することができるが、密になるため、私語は控えること。
- (5) 大会中、出場者の様子を大会関係者が、撮影する場合がありますので、了解のうえ参加すること。
- (6) 会場の駐車場は台数に限りがあるため、できるだけ公共交通機関等を利用して来場すること。